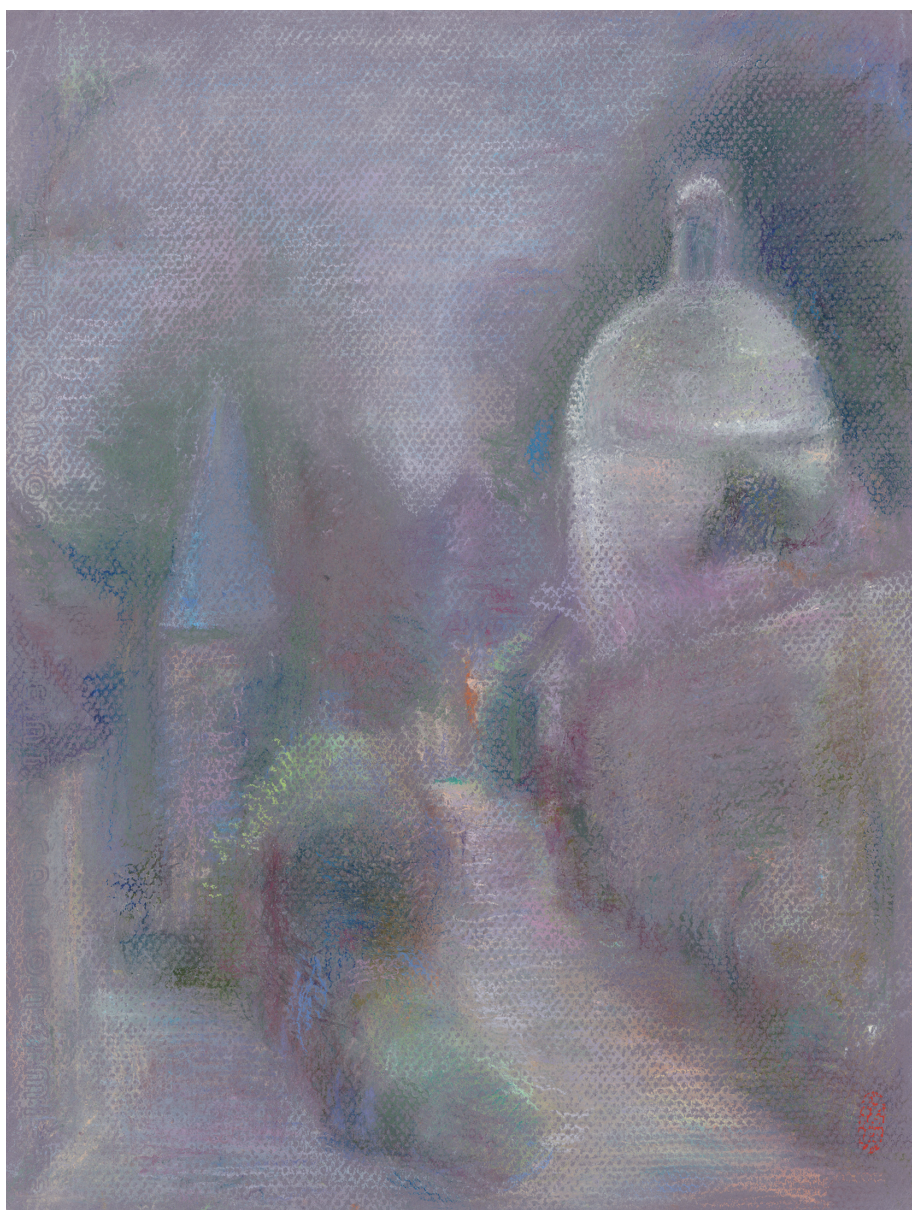


不二

中高版

8
2021



令和三年度第1回昇格・昇段試験成績発表
第71回全日本学生書道展要項発表

観自在菩薩
かんじざいほさつ

観自在菩薩

署名では姓名を記す

(解説は18ページ)

小久保嶺石先生書

平城遷都
へいじょうせんと

平 遷
城 都

署名では姓名を記す

（解説は18ページ）

小久保嶺石先生書

業^{なり}
平^{ひら}
道^{みち}

業
道
平

署名では姓名を記す

（解説は18ページ）

小久保嶺石先生書

かな半紙 (誌友～五段)

課題は段級別です。ご注意ください。

秀歌之體大略

(筆者) 近衛家熙 (一六六七～一七三六・江戸中期の能書家・号は予楽院)

夕暮は雲の者たてゐる物所お無ふ
あ末徒空那る人をこふと旦

短冊について

鎌倉末期頃より和歌をし
たためる書式として広まり
ました。横約6cm、縦約
36・5cmの大ききで全懷紙
をたてに八等分した大きき
です。短冊には上下があり、
雲・霞形は広いほうが、濃
淡は濃いほうが、着色が異
なる場合には色の濃いほう
が上といったもので、練習
用紙ならば、糊付けされて
いる方が上になります。

書式

伝統的な書式

○短冊の上部を1／3または1／4空け、歌を書き始める。

○墨継ぎは和歌の場合、第一句・三句・五句で行う。

○下部が詰まり過ぎないよう、少し空けるとよいでしょう。

○行間や、字粒にも気をつけ、作品として調和するよう心がけましょう。また最近では、このような伝統的な書式にこだわらず、自由に書くこともあります。

提出用紙—やや薄手の短冊練習用紙。

二つ折にて郵送できるもの。

○出品の際には、必ずバーコード出品券と月別出品券を表面左下に貼付けしてください。裏面には不二教室名、氏名を鉛筆書きしてください。

余白 上部をおよそ1／4 (約9cm) またはおよそ1／3 (約12cm) 空ける



長さ 約36.5cm

幅 約6cm

(解説は19ページ)

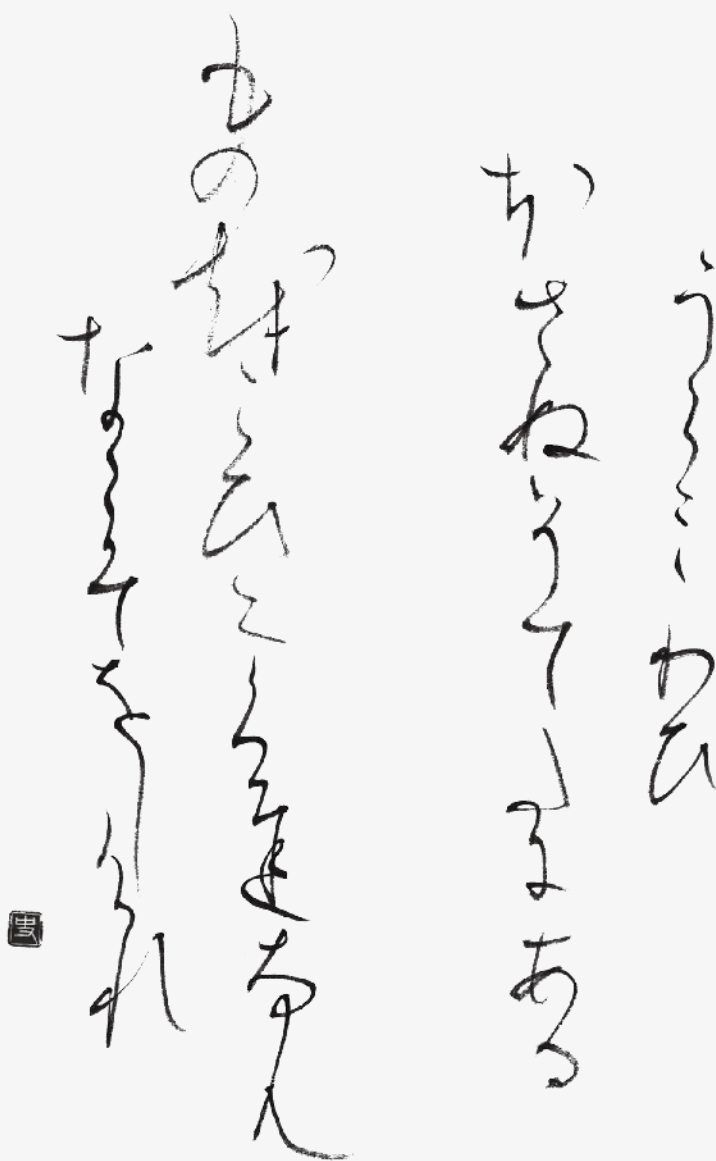
かな半紙 (四段～初段)

課題は段級別です。ご注意ください。

うら^み三^ほわ^そひ^だ本^にさ^るぬ^を曾^こて^ひ多^に尔^くあ^ち留^なもの^む越^なこ^むひ^な二^む久^な遅^む奈^む无^む なこそをし^け介^れ

署名では姓名を記す

(解説は19ページ)



川島史子先生書

かな半紙（1級～10級）

課題は段級別です。ご注意ください。

者^は尔^に本^ほ登^と
利^り里^り可^か多^た
曾^そ那^な奈^な

う あ ち
い り よ
ふ り ち
え へ じ

署名では姓名を記す

（解説は20ページ）

安東聖空書「梅雪かな帖」より

扁額の書をつくる（誌友／初段）課題は段級別です。ご注意ください。

課題 横額「無限」

（用紙 画仙紙半切 ½） 石橋 鯉城 先生 書



『無』 ○無では横画二本をリズムよく

その横画は

イチ ニイカン
 一、二 と書き

○その中の縦画は

一と二 と書いてみよう。

その四つの点は三つにして一、二
 三——と書くと筆が使えて文字と
 なるのです。

『限』

○限は ① ② ③

一、二 とゴザトへんをつくり
 ① ② ③ ④
 七、二 し、一
 の呼吸で書く。

〈用具・用材〉

筆 永昌大号柔幅を全部下して使用
 墨 虎（鯉城題字墨二十年物）
 用紙 中国画箋（単宣）半切二分の一

※作品識別のため、作品下部に教室・氏名の鉛筆書きをして
 ください。

月別出品券とバーコード出品券の貼り方

落 款	
④	教室名 段 氏名 級
⑤	④ 月別出品券 ⑥ バーコード出品券

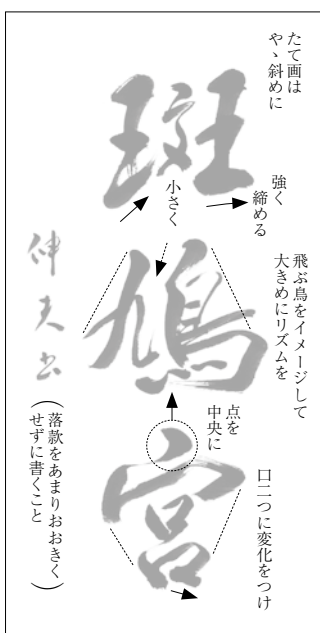
漢字条幅（1級〜10級） 課題は段級別です。ご注意ください。

小久保嶺石先生書

斑鳩宮

仲久

（用紙 画仙紙半折1/2・たて68cm×よこ35cm）



※落款・落成款識の略。書画作品を書いた後、署名捺印すること。署名だけ、押印だけを指すこともある。

斑鳩宮

（大意）
厩戸皇子（聖徳太子）が現在の奈良県生駒郡斑鳩町に営んだ宮殿。

（解説）

- ・行書の基本的な書きぶりを学ぼう。
- ・神社仏閣の額をイメージする。
- ・半切二分の一の大きさに課題文字を配分して書こう。
- ・作品のまとめとして大切なので落款の書き方を学ぶ。

斑…二つの王を強めに書く。最初の王の下を払い、次の文字「鳩」の間を貫くように考えて「文」を小さく明るく加え、最後の王で締めたいもの。

鳩…左の九をやや小さくして、右の鳥を大きく画数の多いことを考えて、伸びやかに。いかにも飛んでいるかのように文字に動きを求めよう。

宮…上の鳩字の間を空けた分、「うかんむり」の点を中央に位置させ、口をバランスよく表現する。

（用具・用材）

筆Ⅱ永昌条幅 墨Ⅱ和墨（油煙墨） 紙Ⅱ中国画仙

※作品識別のため、作品下部に教室・氏名の鉛筆書きをしてください。

かな条幅（誌友より10級）

須山万寿先生書



涼し佐や 奈良の大仏 八らの中

（用紙 画仙紙半折・たて136cm×よこ35cm）

〈読み〉 涼しさや 奈良の大仏 腹の中

〈出典〉 漱石俳句集（岩波文庫）

〈大意〉 奈良の大仏殿はいかにも大きな建築物だ。外は炎天下なのに、この

場は大仏さまの腹の中まで涼感が漂っている。

〈解説〉

○ 漢字の多い作品ですので重くならぬよう細い線を交えて書く。

○ 「大仏」をや、大きめに書き、広がりと動きを持たせると良いでしょう。

○ 最後の「の中」は、「中」を「の」よりも少し右に寄せる。一行目の下に「八らの」とし、二行目を「中」一字としても良い。

〈用具・用材〉

筆 羊毛筆

墨 和墨

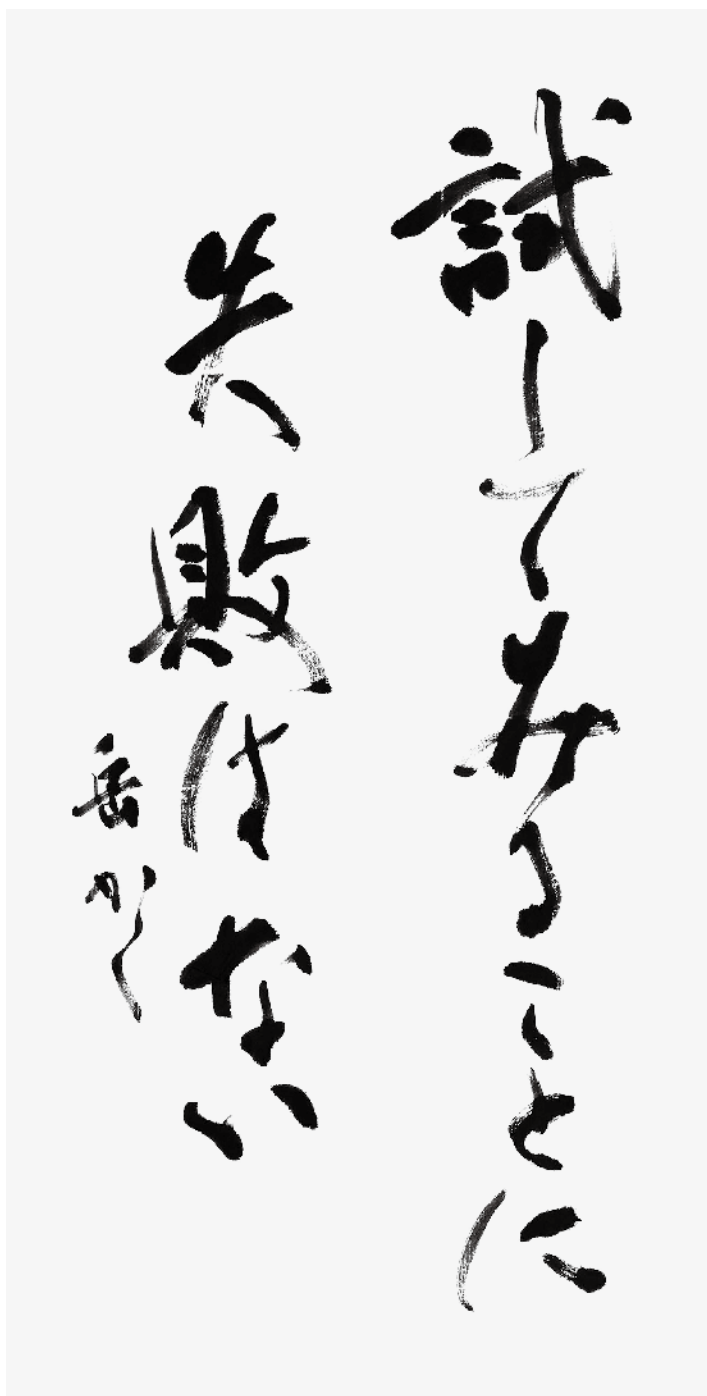
紙 かな用加工紙

※ 作品識別のため、作品下部に教室・氏名の鉛筆書きをしてください。



新 和 様 (八段、初段)

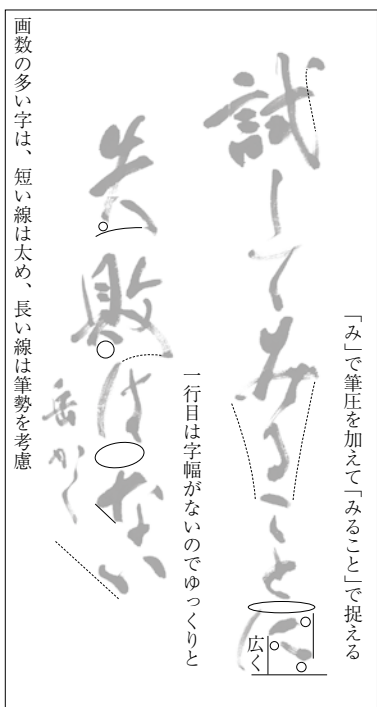
課題は段級別です。ご注意ください。



永井香樹先生書

(用紙 画仙紙半切1/2・たて68cm×よこ35cm)

※作品識別のため、作品下部に教室・氏名の鉛筆書きをしてください。



「み」で筆圧を加えて「みること」で捉える

一行目は字幅がないのでゆっくりと



広く

画数の多い字は、短い線は太め、長い線は筆勢を考慮

試してみること 失敗はない

〈出典〉実業家デイルドーテンのことば

〈大意〉試行錯誤を繰り返しながら、

とにかく手当たり次第にやってみよう。そうすることに失敗は

ない。

〈解説〉

○平仮名続きの文節は、読み易いように工夫しましょう。

・線の太さや大きさ

・字間を空ける

○「ない」は、大きくなり過ぎないようにして、しっかりと収めましょう。

○名前は、左の余白のやや本文寄りに収めましょう。

〈用具・用材〉

筆Ⅱ和筆四号羊毛

墨Ⅱ和墨 紙Ⅱ手漉画仙紙

ピストルが
プールの硬き
面に響く

プールの硬き
面に響く
ピストルが

署名では姓名を記す

(解説は20ページ)

(用紙 半紙)

石橋鯉城先生書

ペン（八段く初段） 課題は段級別です。ご注意ください。

堀津節子先生書

正倉院はシルクロードの終着駅と言われ、
古文書や服飾品など、ハ千点
を越える宝物を収蔵しています。

正倉院はシルクロードの終着駅と言われ、古文書や服飾品など、
八千点を越える宝物を収蔵しています。

〈用具〉 つけペン、万年筆またはデスクペン、
ボールペン インクは黒色
（鉛筆は不可）

〈用材〉 ペン用紙3行書き

〈解説〉

越える宝物を収蔵しています。 止めて 戻る ※ 広く 止めて ※ 広く 右より ※	われ、古文書や服飾品など、ハ千点 短く ふせて止める あわせ方 短く ※ ※ 右より 全部を続けない	正倉院はシルクロードの終着駅と言われ 止めて 戻る 小さめに 中心 下げない 戻る 小さめ ※
---	--	---

上の文字の収筆から※印まで一文字のように続ける

ペン（1級～10級） 課題は段級別です。ご注意ください。

小島鳳治先生書

東大寺 文化財 平城宮
あをによし だいぶつでん

東大寺 文化財 平城宮
あをによし だいぶつでん

〈用具〉 つけペン、万年筆またはデスクペン、
ボールペン インクは黒色
（鉛筆は不可）
〈用材〉 不二硬筆用紙2行書き

〈解説〉

あをによし 5字のまとまりを
ひろく

東 3画目へ
やわらかく
つなげる
あける
長大画

太 3画目へ
あける

寺 3画目へ
あける

文化財 4画目から連続させる
寝かせる
立てる
あける

平城宮 4画の流れよく
横に細長く

だ 4画の流れよく
横に細長く

ぶ 4画の流れよく
横に細長く

でん 4画の流れよく
横に細長く

〃 一字書って面白いな〃 — 筆遣いと筆字の表現 — 運筆の極意に迫る

〃 何かこの字への想を込めて書こう〃
オモイ

〈平がな一字書〉（参考作品）

〈漢字一字書〉（参考作品）

（随意課題）
段級に関わりなく出品できます。
評価は天と地になります。



石橋鯉城先生書

や（この平がなの原字は「也」の草書形）

平仮（假）名の筆使いには、中国で育った漢字の草書法の「筆遣い」の極意が秘められているのです。楷書では見えにくいのですが…。

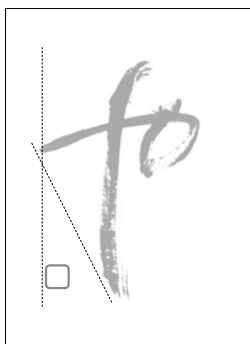
ここで行草書への展開の鍵を見つけたのですが、活字を手本にして塗り絵のような字を書けば「ひ」も「ひ」と、牛の顔になるのです。くわばら〜。

〈筆を執っては〉

まず振子のようにカラダを右から左に振ってその反動で①②ノと書き、次に③④⑤ノと書き、

〈仕舞は〉

雅印は「や」からハミ出さずにや、小ぶりの角印でこの位置に。



也（読み）や・なり（意味）断定の助字。〜もまた。

漢字を書きながら平仮名「や」の面影を

一円（圓）也、二円（圓）也の也なり。

他に漢文漢詩では「また」という副詞として使う。平仮名の「や」の原字は「也」なり。その草書「や」から来ている。

書き方（筆遣い）は（ヤ）の運筆によっている。字形からこの呼吸を読み取る事が書道の勉強、修練なのだ。

〈用具・用材〉

筆 特選永昌

墨 松鶴齋寿 用紙 松雪

※ 一字書には教室名、名前を左に墨書せず、作品下部に教室名、氏名を鉛筆書きしてください。

ペン字での10分間練習法（随意課題）

教室名

氏名

奈良県	生駒	宇陀	香芝	橿原	大和郡山
葛城	大和高田	五條	御所	桜井	天理
(生駒郡)	安堵	斑鳩	三郷	平群	
(磯城郡)	川西	田原本	三宅	(北葛城郡)	
王寺	河合	上牧	広陵	(宇陀郡)	曾爾
御杖	(山辺郡)	山添	(高市郡)	明日香	
高取	(吉野郡)	大淀	上北山	川上	黒滝
下市	下北山	天川	十津川	野迫川	
東吉野	吉野				
不二			日常	速太郎	

（用紙 原稿用紙20字×10行
用具 ボールペン つけペン 万年筆 デスクペン）

奈良県

生駒[市] 宇陀[市] 香芝[市]

橿原[市] 大和郡山[市] 葛城[市]

大和高田[市] 五條[市] 御所[市]

桜井[市] 天理[市]

(生駒郡)

安堵[町] 斑鳩[町]

三郷[町] 平群[町]

(磯城郡)

川西[町] 田原本[町] 三宅[町]

(北葛城郡)

王寺[町] 河合[町] 上牧[町]

広陵[町]

(宇陀郡) 曾爾[村] 御杖[町]

(山辺郡) 山添[町]

(高市郡)

明日香[村] 高取[町]

(吉野郡)

大淀[町] 上北山[村] 川上[村]

黒滝[村] 下市[町] 下北山[村]

天川[村] 十津川[村] 野迫川[村]

東吉野[村] 吉野[町]

日常の文字を書こう！ペン字での10分間練習法 ③

地理と速筆

県名と群、都市名を習い、正確に速く書く練習です。博覧強記の目標の下に、漢字の書き方を学びます。

● 20字×10行の原稿用紙に

● ボールペンか万年筆、

つけペン、デスクペンで

● 縦書の流れを掴んで

● 行書で

● 正しく 速く

今月は
奈良県です

まずは10分間を目標に

試みにこの課題を何人かに書いてもらい、そのかかった時間を計測してみました。書道経験を基にしたレベル別では左のようになりました。

〈上級者〉 行書で

5分30秒〜6分

程度

〈中級者〉 行書で

6分30秒〜8分

程度

〈初級者〉 楷書で

8分〜12分

程度

まずは10分以内で書けるように練習してみてください。10分書いても、指や手首が疲れないように書くことが大切です。

20字×10行の
原稿用紙に
書きます

コピーした
原稿用紙でも可

半分に
切っても可

月別出品券を
貼る

バーコード出品券
を貼る

※どの段級の方でも出品できます。
「月別出品券」及び「バーコード出品券」を
添付し出品してください

課題解説

漢字半紙（詠友〜五段）……………（2ページ）

観自在菩薩

〔読み〕 かんじざいばさつ

〔大意〕 般若心経の冒頭部。観世音菩薩また観音様とも呼ばれる観自在菩薩がこの世の心理を説く。

〔解説〕

○半紙に5文字と教室名、名前をバランスよく書く。

○基本的な行書と筆写体の書き方を学ぶ。

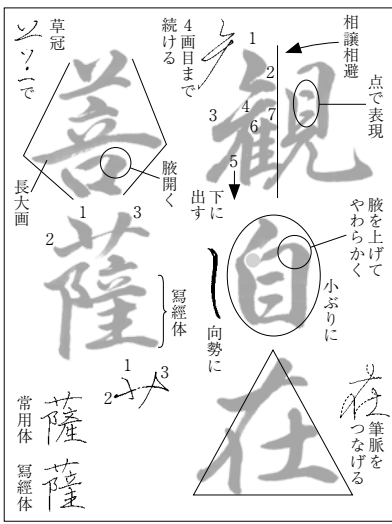
観…寫經体では「觀」のように書くこともできるが、ここでは常用体で書いている。偏の右側は切ったようにそろえて、旁の妨げにならないように（相讓相避）。7画目（隹）は点を省略して上から。

自…小ぶりでも潤いのある重厚な線で。第2画は外側に膨らませて（向勢）、懐を広く。

在…鋒の弾力を利用して、6つの画の脈絡を貫通させる。菩…草冠をソ〜で書く。長大画を目立たせるために、他の画は長くしない。

薩…草冠はタテ・ヨコ・ヨコ・タテの4画で書く。2画目と3画目の横画は1本につながってもよい。寫經体で書く立主の横画は鋒先でサツサツと書く。

〔用具・用材〕 筆Ⅱ永昌四号 墨Ⅱ油煙和墨 紙Ⅱ松雪



漢字半紙（四段〜初段）……………（3ページ）

平城遷都

〔読み〕 へいじょうせんと

〔大意〕 遷都は天皇の住む都の場所を別な都へ移すこと。七一〇年莫大な費用と労働力をかけて、藤原宮から奈良の場所へ移動し政治をとる。この基本形は中国長安の都を参照。

〔解説〕

○四文字をバランスよく書く。

○行書の連筆の呼吸を学ぼう。

平…縦と横画の伏仰法を覚えて、点とのバランスを。

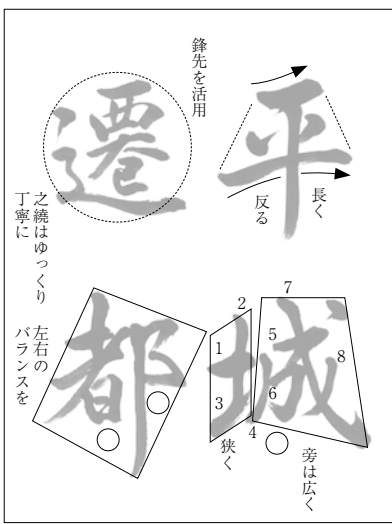
城…土偏を小さく、旁の「成」を広めにとる。筆順に留意して伸びやかに。

遷…画数が多いので筆先を活用する。之繞の型を丁寧な運ぶ。

都…左の「者」と右のおおざとを長めに象り、作品全体の調和を図りたい。

〔用具・用材〕

筆Ⅱ唐筆羊毫（四号程度の太さ） 墨Ⅱ松鶴斎壽 紙Ⅱ松風



漢字半紙（1級〜10級）……………（4ページ）

業平道

〔読み〕 なりひらみち

〔大意〕 平安時代の歌人であり、「伊勢物語」の主人公で美男で知られている在原業平が現在の標本（天理市）から高安（八尾市）の河内姫のもとへ通ったと伝えられている道。

〔解説〕

○三文字を楷書でバランスよく書く。

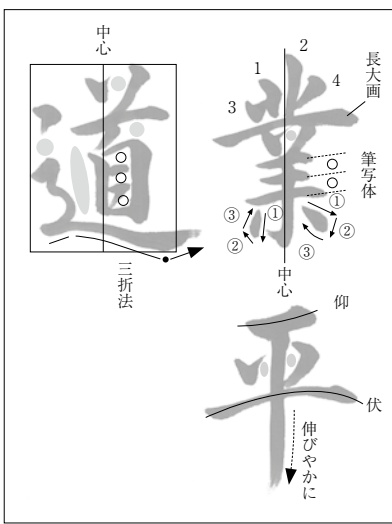
○鋒先の位置を確認しながら、きりつとした書線で表現しよう。

業…筆写体では最後を「ホ」と書く。中心に気をつけてバランスよくまとめる。点は三拍子で。

平…1画目は仰ぎ、4画目は伏せる。最終の縦画は上半身を前傾に構え、その戻りの動きでスツキリした伸びやかな線を目指す。

道…首と之繞の組合せ。1画目を中心から書き始めるとバランスよく書ける。懐をしつかりととり、最終画は三折法（三つの部分）でまとめる。

〔用具・用材〕 筆Ⅱ永昌四号 墨Ⅱ松鶴斎壽 紙Ⅱ松風



かな半紙（誌友ゝ五段）……………（5ページ）

「秀歌之體大略」

解説 浅野秋月先生

夕暮は雲の者たて^はに^に物所^ぞお^もふ あ末徒空^{まつ}那^なる人^{ひと}をこふと^と豆

《読み》夕ぐれは雲のはたてに物ぞ思ふあまつそらなる人を恋ふとて

《大意》夕焼けに照らされた雲の果てを見ると、ふと物思いにふけてしまふ。あの空の向こうの人を恋しているのだと。

《出典》「古今和歌集」巻第十一 恋歌一 484

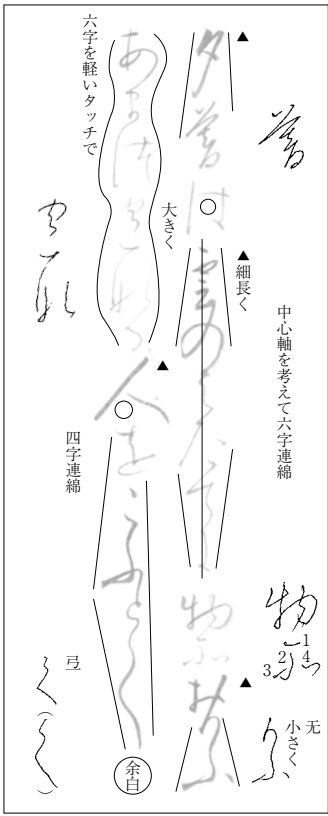
《解説》

○一行目は、短歌の上の句・575である。冒頭の「夕暮は」の「夕」に含墨、「暮」草体に留意して渴筆に。「雲の者たて尔」の「雲」に加墨して、中心を考えて六字連綿を心掛ける。次の「物所お无ふ」は、「物」より左の色合いを見て「お无ふ」をやや重めに表現したい。

○二行目は、短歌の下句77である。「あ末徒空那る」は、連綿の変化と中心軸を考えて軽く流す。「空」の文字は大きく和様体を用いる。最後の「人をこふと豆」は、「人」に加墨して傘のように広げて表現し、その余白を生かして四字連綿で締めている。下に一字分の余白が作品の良否に影響する。

○全体の構成を観察して、特に一行目と二行目との間隔など仮名作品の美を探したいもの。

○全体を見て、漢字と変体仮名の使い方並びに、連綿に注意してほしい。



かな半紙（四段ゝ初段）……………（6ページ）

うらみわ^みひ本^{ほん}さぬ曾^そて多^たるあ留^あもの越^をこひ二^に久^く遅^ち奈^な无^ななこそをし^し介^けれ

《読み》うらみわびほさぬ袖だにあるものを恋にくちなむ名こそをしけれ

《大意》（人のつめたさを）恨み悲しんで、涙を乾かすひまもない（朽ちそうな）袖さえあるのに、（それだけでも悲しいのに、その上に）恋の浮き名のために、すたれてしまいかもしれない私の名・評判が、なんともまあ、惜しいことですよ。

《作者》相模

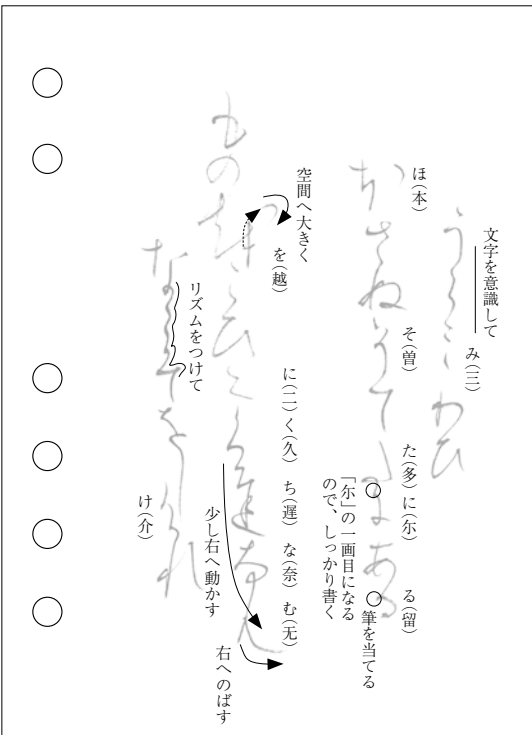
《出典》百人一首（後拾遺集）

《解説》

○一行目「うらみわひ」は、ダラダラと連綿するのはなく、「ら」や「こ」「そ」の文字をきちんと意識して、リズムをつけて書きます。

○三行目は、右の広い空間へ働きかけるように筆を動かしましょう。

《用具・用材》筆Ⅱかな用小筆 紙Ⅱかな用半紙 墨Ⅱかな用和墨



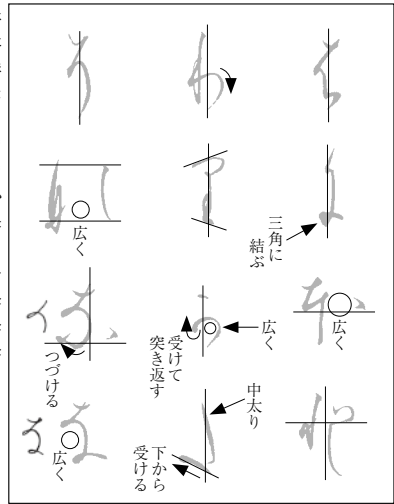
※左はしには、教室名・氏名を入れます。

かな半紙（1級〜10級）……………（7ページ）

この平がなの単体の練習法は、犀水先生の高等学校の教科書『書道新鑑』の中でも、そのかな部門を担当された安東先生の学書法によるものです。

安東先生は私達に、いろいろそれぞれ「い」から20回ずつ、先生のお手本を見て書かせ、その中で一番上手く書けたのに自分で○印をつけ、次に手本を見ずに「い」を20字書かせて、またよく出来たものに○印をと、そして同じ方法で終りの「ん」まで書き終えさせました。最後には手本を見ずにいろいろ48字が書けるようにと徹底した指導を行われました。

皆さんも夏休みにこの方法を是非試みて下さい。この経験を一度はしておきたいものです。



者^{はにほと}尔^そ本^な登^な 利^り里^り可^か多^た 曾^そ那^な奈^な奈^な
安東聖空書「梅雪かな帖」より

新和様（1級〜10級）……………（12ページ）

ピストルが プールの硬き 面に響く

この課題を筆するに当たっての注意事項のいくつかを示す

○轉折の縦劃に變わる處の筆遣いを習う。「おれ」や「折れ」と習ったのでは書道にならない。何故なら其處で腕が開き鋒先の使用面が變わるのを見逃す事になるからだ。



○片仮名の「ピ」は、パソコンでは「ピ」と、「ビ」首（あいくち）のような書き方を見るが、手書きや書道の片仮名では「ピ」と書くのが好ましい。「ピ」はその半濁音だ。要は、文

- 片仮名は日本文字である。品を保つ為に、漢字とある時は少し小さめに、楽に書くこと、なっている。
- 活字では字間も字の大きさも漢字と同じ扱いにして来たが、伝統書道の表現の観点からすれば、習慣上、書き文字を美しく簡明にして、感性に訴える為に大小をつける。
- 大きく、とらえて全体の章法（構成）を考えたい。



（用具・用材）

筆 羊毫細長鋒（放光） 墨 和墨 紙 松雪

◆9月号課題予告

漢字半紙

誌友 五段 万国博覧会

四段 初段 文化勲章

1級 10級 蔵屋敷

かな半紙

誌友 五段

四段 初段

1級 10級

かな半紙

誌友 五段

四段 初段

1級 10級

かな半紙

誌友 五段

四段 初段

1級 10級

かな半紙

誌友 五段

四段 初段

1級 10級

かな半紙

誌友 五段

四段 初段

1級 10級

かな半紙

誌友 五段

四段 初段

1級 10級

かな半紙

誌友 五段

四段 初段

1級 10級

秋盤来ぬとしもな可は尔過ぬとやお支ふく風の於ところ可春ら舞瀬を早み 岩にせかるる 瀧川のわれても末に 逢はむと思ふゐのおくやま けふこえてあさきゆめみし ゑひもせすん

未定

天守閣

遅れるし 雁追ひつきし 湖の空

未定

未定

未定

遊園地「新世界ルナパーク」が誕生し、エッフェル塔を真似た通天閣が建てられたのは、一九二二年（明治45）のことである。

現代書展 漢字造型

しんわよう てんらんかい

※課題は変更になることがあります。